

# 1 衛生検査・環境検査

## (1) 衛生研究所業務

衛生研究所では、公衆衛生及び環境保全に係る微生物、理化学の各分野の試験検査業務を実施しています。

検査には、保健所等市の事業に基づく行政検査（感染症、食中毒、苦情・相談等への対応を含む）と市民や事業所等からの依頼に基づき実施する依頼検査があります。

また、各検査の信頼性を維持するための精度管理を実施しています。

### 【公衆衛生に係る業務】

種 類	内 容
性感染症検査	行政検査として、HIV、梅毒、性器クラミジアの検査を実施
感染症発生動向調査	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下「感染症法」という。）第14条（病原体定点調査）に基づき病原体定点で採取した検体及び同法第15条（積極的疫学調査）に基づき搬入された検体の病原体の分離・同定を実施
感染症法に基づく健康診断	感染症法第17条に基づき、健康診断として感染症患者の陰性化確認、接触者等の検便及び結核（QFT）検査等を実施
食中毒検査	糞便、食品等からの病因物質の検索、原因食品の究明
食品の微生物学及び理化学検査	食品中の微生物、添加物、動物用医薬品、残留農薬、重金属等について、行政検査を実施
薬事検査	いわゆる健康食品中の医薬品成分検査を実施
水道水、井戸水等の水質検査	依頼検査として、水質基準適合検査を実施
公衆浴場浴槽水等の水質検査	行政検査として、レジオネラ属菌等の水質基準適合検査を実施
家庭用品検査	行政検査として、繊維製品、洗剤等の中の有害物質検査を実施
放射性物質に関する検査	食品の放射性物質に関する検査を実施
苦情、相談等に関する検査	食品等の劣化や異物混入等に関する検査を実施
精度管理	検査精度維持のため各種検査について、精度管理を実施
衛生に係る調査研究	国との共同研究事業及びデング熱等媒介蚊サーベイランスを実施
公衆衛生情報の収集、解析及び提供	感染症情報センターを設置し情報発信を実施

### 【環境保全に係る業務】

種 類	内 容
工場排水等の水質検査	水質基準適合検査等を実施

## (2) 検査実施状況

臨床・食品・環境等検体の微生物学試験、理化学試験を実施しました。

		総検体数	総項目数	一般依頼検査		行政検査		その他*1			
				検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数		
合計		18,726	28,463	60	881	18,659	27,565	7	17		
性感染症検査	梅毒	0	0	-	-	0	0	-	-		
	性器クラミジア	0	0	-	-	0	0	-	-		
	HIV	0	0	-	-	0	0	-	-		
感染症法	発生動向調査	病原体定点	細菌	4	4	-	-	4	4	-	-
		ウイルス	2	2	-	-	2	2	-	-	
	積極的疫学調査	細菌	54	54	-	-	54	54	-	-	
		ウイルス	17,874	17,882	-	-	17,874	17,882	-	-	
	健康診断（結核を除く）		細菌	24	24	-	-	24	24	-	-
	健康診断		結核	188	188	-	-	188	188	-	-
食中毒検査*2		48	689	-	-	48	689	-	-		
食品	微生物学検査	155	338	-	-	155	338	-	-		
	理化学検査	139	7,593	-	-	139	7,593	-	-		
環境検査	水質検査	飲料水等	59	878	59	878	-	-	-	-	
		公衆浴場水等	64	232	-	-	64	232	-	-	
		排水等*3	48	377	-	-	48	377	-	-	
	家庭用品		30	95	-	-	30	95	-	-	
悪臭		0	0	-	-	-	-	-	-		
放射性物質に関する検査	食品検査		30	90	1	3	29	87	-	-	
	飲料水（簡易水道等）検査		0	0	-	-	-	-	-	-	
	その他		0	0	-	-	-	-	-	-	
苦情検査		7	17	-	-	-	-	7	17		
デング熱等媒介蚊のサーベイランス		0	0	-	-	-	-	0	0		

\*1：市の機関からの依頼検査及び調査研究等

\*2：ふきとり検査を含む

\*3：工場排水、地下水、排水自主検査等

## 2 検査実施内訳

### (1) 性感染症検査

性感染症である HIV、梅毒、性器クラミジアの検査は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

項目		検査件数
梅毒	RPR	0
	TPHA	0
性器クラミジア	抗体検査 (IgA)	0
	抗体検査 (IgG)	0
HIV	抗体検査	0
合計		0

### (2) 感染症法に基づく検査

感染症発生動向調査事業による病原体定点で採取した臨床検体から病原体の分離・同定を実施しました。

また、感染症対策課の依頼により、感染症発生時に、積極的疫学調査及び健康診断として海外渡航者等の原因者やその接触者の検便などの臨床検体の検査を実施しました。

#### ア 感染症発生動向調査 ( 病原体定点 ) 細菌

##### (ア) 月別細菌分離・同定状況

	合計	検出月 ( 検体採取月 )												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
検査件数	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0
陽性数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
分離細菌	A群溶血性レンサ球菌 T1型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	A群溶血性レンサ球菌 T4型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	A群溶血性レンサ球菌 T12型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	A群溶血性レンサ球菌 T25型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	A群溶血性レンサ球菌 TB3264型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	A群溶血性レンサ球菌 T型別不明	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(イ) 疾病名別細菌分離・同定状況

	合計	疾病名			
		A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	百日咳	細菌性髄膜炎	感染性胃腸炎
検査件数	4	4	0	0	0
陽性数	0	0	0	0	0
分離細菌	A群溶血性レンサ球菌 T1型	0	-	-	-
	A群溶血性レンサ球菌 T4型	0	-	-	-
	A群溶血性レンサ球菌 T12型	0	-	-	-
	A群溶血性レンサ球菌 T25型	0	-	-	-
	A群溶血性レンサ球菌 TB3264型	0	-	-	-
	A群溶血性レンサ球菌 T型別不明	0	-	-	-

イ 感染症発生動向調査（病原体定点）ウイルス

(ア) 月別ウイルス分離・同定状況

	合計	検出月（検体採取月）											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
検査件数	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
陽性数	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
分離ウイルス	インフルエンザウイルス AH1pdm09亜型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザウイルス AH3亜型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザウイルス B型山形系統	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザウイルス B型ビクトリア系統	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ノロウイルス	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	サボウイルス	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	アデノウイルス 3型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	アデノウイルス 4型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	アデノウイルス 53型	2	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	アデノウイルス 54型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロタウイルス A群	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	コクサッキーウイルス A2型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	コクサッキーウイルス A4型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コクサッキーウイルス A5型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
コクサッキーウイルス A6型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
コクサッキーウイルス A16型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(イ) 疾病名別ウイルス分離・同定状況

	合計	疾病名								
		インフルエンザ	胃腸炎	感染性結膜熱	咽頭	手足口病	ヘルパンギーナ	角結膜炎	流行性結膜炎	急性出血性髄膜炎
検査件数	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0
陽性数	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0
分離ウイルス	インフルエンザウイルス AH1pdm09亜型	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザウイルス AH3亜型	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザウイルス AH1pdm09亜型及びAH3亜型	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザウイルス B型山形系統	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザウイルス B型ビクトリア系統	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	インフルエンザウイルス B型系統不明	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	ノロウイルス	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	サポウイルス	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	アデノウイルス 3型	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	アデノウイルス 4型	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	アデノウイルス 53型	2	-	-	-	-	-	2	-	-
	アデノウイルス 54型	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロタウイルス A群	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	コクサッキーウイルス A2型	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	コクサッキーウイルス A4型	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	コクサッキーウイルス A5型	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	コクサッキーウイルス A6型	0	-	-	-	-	-	-	-	-
コクサッキーウイルス A16型	0	-	-	-	-	-	-	-	-	

(ウ) インフルエンザウイルス AH1pdm09 亜型を対象とした薬剤耐性株の遺伝子解析

	合計	検出月(検体採取月)											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
タミフル耐性株数 *1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
タミフル感受性株数 *2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
判定不能数	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*1: タミフルが効かない、あるいは効きにくいインフルエンザウイルス

\*2: タミフルが効きやすいインフルエンザウイルス

ウ 感染症発生動向調査（ 積極的疫学調査 ）

		合計	臨床検体	菌株
検体数		17928	17875	53
項目数		17936	17883	53
細菌	赤痢菌	1	-	1
	腸管出血性大腸菌	8	1	7
	劇症型溶血性レンサ球菌	1	-	1
	カルバペネム耐性菌	7	-	7
	バンコマイシン耐性腸球菌	1	-	1
	レジオネラ属菌	0	-	-
	結核菌	36	-	36
ウイルス	デングウイルス	0	-	-
	チクングニアウイルス	0	-	-
	ジカウイルス	0	-	-
	重症熱性血小板減少症候群ウイルス	0	-	-
	麻疹ウイルス	8	8	-
	風疹ウイルス	8	8	-
	ノロウイルス	0	-	-
	サポウイルス	0	-	-
	ロタAウイルス	0	-	-
	ロタCウイルス	0	-	-
	エンテロウイルス	0	-	-
	アデノウイルス	0	-	-
	ヘルペスウイルス	0	-	-
	ムンプスウイルス	0	-	-
	インフルエンザウイルス	0	-	-
	SARS-CoV-2	17866	17866	-
	ウイルス分離	0	-	-

エ 健康診断（ 結核を除く ）

		検体数
項目		24
細菌	赤痢菌	2
	腸管出血性大腸菌	22

オ 健康診断（ 結核 ）

		検体数
項目		188
結核	QFT（ IGR検査 ）	188
	喀痰検査	0

### (3) 食中毒検査

市内で発生した食中毒及び他の自治体で発生した食中毒に関連する検査を実施しました。

		合計	食品	ふきとり	便	その他
検体数		48	15	10	23	0
項目数		689	255	170	264	0
内 訳	腸炎ビブリオ	40	15	10	15	-
	ビブリオ・フルビアリス	40	15	10	15	-
	ナグビブリオ	40	15	10	15	-
	ブドウ球菌	40	15	10	15	-
	セレウス菌	40	15	10	15	-
	ウェルシュ菌	40	15	10	15	-
	サルモネラ	40	15	10	15	-
	腸管出血性大腸菌	40	15	10	15	-
	病原性大腸菌	40	15	10	15	-
	カンピロバクター	40	15	10	15	-
	エルシニア	40	15	10	15	-
	エロモナス	40	15	10	15	-
	プレジオモナス	40	15	10	15	-
	赤痢菌	40	15	10	15	-
	コレラ菌	40	15	10	15	-
	チフス菌	40	15	10	15	-
	ノロウイルス	48	15	10	23	-
	サポウイルス	0	-	-	-	-
	ロタウイルス	0	-	-	-	-
	アデノウイルス	0	-	-	-	-
アニサキス	0	-	-	-	-	
細菌PCR検査	1	-	-	1	-	

#### (4) 食品検査

生活衛生課の収去による行政検査や調査研究のための検査、また他課からの依頼による検査を実施しました。

##### ア 微生物学検査

	合計	魚介類及びその加工品	肉・卵類及びその加工品	乳類及びその加工品	アイスクリーム・氷菓・氷雪	穀類加工品	野菜類・果物及びその加工品	菓子類	清涼飲料水	弁当・惣菜・調理パン	レトルト食品	冷凍食品	ふきとり	その他*1
検体数	155	15	5	0	0	0	21	0	8	69	0	36	0	1
項目数	338	15	13	0	0	0	55	0	10	171	0	72	0	2
細菌数	122	-	-	-	-	-	16	-	-	69	-	36	-	1
大腸菌群	41	5	2	-	-	-	7	-	8	-	-	18	-	1
E.coli	81	-	3	-	-	-	9	-	-	51	-	18	-	-
E.coli最確数	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
黄色ブドウ球菌	63	-	3	-	-	-	9	-	-	51	-	-	-	-
腸炎ビブリオ	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
腸炎ビブリオ最確数	10	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
サルモネラ	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
腸管出血性大腸菌*2	14	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-
乳酸菌数	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クロストリジウム属菌	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
腸球菌	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
緑膿菌	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
カンピロバクター属菌	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
リステリア菌	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*1：粉末清涼飲料

\*2：026、0103、0111、0121、0141 及び 0157



イ 理化学検査

(ア) 添加物等検査

		合計	魚介類及び その加工品	肉・卵類及び その加工品	乳類及び その加工品	アイスクリーム・ 氷菓・氷雪	穀類及び その加工品	野菜類・果物 及びその加工品	菓子類	清涼飲料水	酒精飲料	缶詰・びん 詰食品	弁当・惣菜・ 調理パン	レトルト食品	その他*
検体数		100	11	5	0	0	0	13	25	8	24	7	0	0	7
項目数		1,634	188	20	0	0	0	196	379	184	372	144	0	0	151
合成保存料	ソルビン酸	92	11	5	0	0	0	11	20	7	24	7	0	0	7
	デヒドロ 酢酸	92	11	5	0	0	0	11	20	7	24	7	0	0	7
	安息香酸	92	11	5	0	0	0	11	20	7	24	7	0	0	7
	パラオキシ 安息香酸	90	-	-	-	-	-	0	-	35	-	25	-	-	30
合成着色料	タール色素	900	132	-	-	-	-	132	240	84	144	84	-	-	84
発色剤	亜硝酸根	6	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
漂白剤	亜硫酸	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合成甘味料	サッカリン ナトリウム	87	11	-	-	0	-	11	20	7	24	7	-	-	7
	アセスルファ ムカリウム	87	11	-	-	0	-	11	20	7	24	7	-	-	7
	スクラロース	24	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-
酸化防止剤	BHA	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	BHT	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	二酸化イオウ	24	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-
防ばい剤	オルトフェニル フェノール	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	ジフェニル	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
	チアベンダ ゾール	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
	イマザリル	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
品質保持剤	プロピレン グリコール	0	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	
pH		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
重金属	スズ	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	鉛	8	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	1
	カドミウム	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ヒ素	8	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	1
酸価・過酸化物価		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ミネラル ウォーター類 成分規格	元素類	10	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-
	陰イオン	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
	その他	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
特定原材料	乳	15	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	
指定外	サイクラミ ン酸	12	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-
	TBHQ	12	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-
	着色料	60	-	-	-	-	-	-	-	-	60	-	-	-	-

\* ソース（缶詰・びん詰食品を除く）、たれ、粉末清涼飲料

## (イ) 食品中の残留農薬

	農作物及びその加工品
検体数	26
項目数	5,704
EPN	26
XMC	26
アクリナトリン	26
アザコナゾール	15
アザメチホス	26
アジンホスメチル	26
アゾキシストロピン	25
アトラジン	26
アニホス	26
アメトリン	26
アラクロール	26
アレスリン *2	21
イソキサチオン	26
イソフェンホス *1	26
イソプロカルブ	23
イソプロチオラン	26
イプロバリカルブ	26
イプロベンホス	26
イマザメタベンズメチルエステル *2	25
イマザリル	13
イミダクロプリド	26
イミベンコナゾール	0
インダノファン	26
インドキサカルブ	26
エスプロカルブ	26
エタルフルラリン	12
エチオン	26
エディフェンホス	26
エトキサゾール	18
エトフェンプロックス	23
エトプロホス	0
エポキシコナゾール	26
オキサジアゾン	26
オキサジキシル	26
オキサジクロメホン	26
オキサミル	26
オキシカルボキシ	26
オキシフルオルフェン	24
オリザリン	26

カズサホス	26
カフェンストロール	26
カルバリル	26
カルプロパミド	26
キナルホス	26
キノキシフェン	18
キノクラミン	26
キントゼン	12
クミルロン	26
クレソキシムメチル	26
クロキントセットメキシル	26
クロチアニジン	26
クロフェンテジン	20
クロマフェノジド	26
クロリダゾン	26
クオルタールジメチル	26
クオルピリホス	25
クオルピリホスメチル	25
クオルフェンピンホス *2	26
クオルプロファミ	26
クオロクスロン	26
クオロベンジレート	26
シアゾファミド	26
シアノホス	26
ジウロン	26
ジエトフェンカルブ	26
シクロエート	26
ジクロシメット *2	26
ジクロフェンチオン	25
シクロプロトリン	13
ジクロホップメチル	23
ジクロラン	25
シハロトリン *2	26
シハロホップブチル	26
ジフェナミド	26
ジフェノコナゾール *2	19
シフルトリン *2	26
シフルフェナミド	26
ジフルフェニカン	26
ジフルベンズロン	26
シプロコナゾール	15
シプロジニル	26

シベルメトリン *2	26
シマジン	23
シメコナゾール	26
ジメタメトリン	26
ジメチリモール	26
ジメテナミド	26
ジメトエート	26
ジメトモルフ	26
シメトリン	26
ジメピベレート	26
シラフルオフェン	0
スピノサド *3	0
スピロキサミン *2	0
ターバシル	26
ダイアジノン	26
ダイムロン	26
チアクロプリド	26
チアベンダゾール	26
チアメトキサム	26
チオベンカルブ	26
テクナゼン	3
テトラクロルピホス	26
テトラコナゾール	26
テトラジホン	25
テニルクロール	26
テブコナゾール	11
テブチウロン	26
テブフェノジド	26
テブフェンピラド	26
テフルトリン	25
テフルベンズロン	26
デルタメトリン及びトラロメトリン	26
テルブトリン	26
テルブホス	2
トリアジメノール *2	26
トリアジメホン	26
トリアゾホス	26
トリアレート	12
トリシクラゾール	10
トリチコナゾール	26
トリブホス	25
トリフルムロン	26

トリフルラリン	19
トリフロキシストロピン	26
トルクロホスメチル	26
トルフェンピラド	26
ナプロアニリド	26
ナプロパミド	26
ニトロタールイソプロピル	26
ノバルロン	26
パクロブトラゾール	26
パラチオン	26
パラチオンメチル	26
ハルフェンプロックス	23
ピテルタノール *2	21
ビフェノックス	24
ビフェントリン	25
ピペロホス	26
ピラクロホス	26
ピラゾホス	26
ピラゾリネート	24
ピラフルフェンエチル	17
ピリダフェンチオン	26
ピリダベン	25
ピリフェノックス *2	8
ピリフタリド	26
ピリブチカルブ	26
ピリプロキシフェン	25
ピリミカーブ	26
ピリミノバックメチル *2	26
ピリミホスメチル	26
ピリメタニル	26
ピロキロン	26
ピンクロゾリン	26
フィプロニル	26
フェナミホス	20
フェナリモル	26
フェニトロチオン	21
フェノキサニル	26
フェノキシカルブ	26
フェノチオカルブ	26
フェノトリン *2	20
フェリムゾン	26
フェンアミドン	26

フェンスルホチオン	26
フェントエート	26
フェンパレレート *2	26
フェンピロキシメート	0
フェンピロキシメート (Z)	26
フェンブコナゾール	26
フェンプロパトリン	26
フェンプロピモルフ	26
フサライド	20
ブタクロール	26
ブタフェナシル	26
ブタミホス	26
ブピリメート	26
ブプロフェジン	25
フラムプロップメチル	26
フラメトピル	26
フルアクリピリム	20
フルキンコナゾール	26
フルシトリネート *2	26
フルトラニル	26
フルバリネート *2	26
フルフェノクスロン	26
フルミオキサジン	26
フルリドン	26
プレチラクロール	26
プロシミドン	26
プロチオホス	23
プロパキザホップ	26
プロパジン	26
プロパニル	26
プロピコナゾール *2	26
プロピザミド	26
プロヒドロジャスモン *2	11
プロフェノホス	26
プロポキスル	26
プロマシル	26
プロメトリン	26
プロモプロピレート	26

プロモホス	25
ヘキサコナゾール	7
ヘキサジノン	26
ヘキサフルムロン	26
ヘキシチアゾクス	26
ベナラキシル	26
ベノキサコール	26
ペルメトリン *2	23
ペンコナゾール	21
ペンシクロン	26
ベンゾフェナップ	26
ベンダイオカルブ	26
ペンディメタリン	19
ペントキサゾン	26
ベンフルラリン	14
ベンフレセート	26
ホサロン	26
ボスカリド	26
ホスチアゼート *2	26
ホスファミドン *2	26
ホスメット	26
マラチオン	21
マイクロブタニル	26
メタバズチアズロン	26
メタミドホス	6
メチダチオン	26
メトキシクロール	26
メトキシフェノジド	26
メトラクロール	26
メビンホス	14
メフェナセット	26
メフェンピルジエチル	26
メプロニル	26
モノクロトホス	26
モノリニューロン	26
リニューロン	26
ルフェヌロン	26
レナシル	26

\*1: イソフェンホスはイソフェンホスとイソフェンホスオキシソンの和

\*2: 異性体の和

\*3: スピノサドはスピノシンAとスピノシンDの和

## (ウ) 畜水産食品中の動物用医薬品

		合計	食肉・鶏卵	魚介類および その加工品
検体数		13	9	4
項目数		255	203	52
サイ テ ク リ ン 系 抗 生 物 質	オキシテトラサイクリン	11	9	2
	クロルテトラサイクリン	7	5	2
	テトラサイクリン	11	9	2
	ドキシサイクリン	7	5	2
合 成 抗 菌 剤	スルファジミジン	11	9	2
	スルファモノメトキシ	11	9	2
	スルファチアゾール	11	9	2
	スルファジメトキシ	11	9	2
	スルファキノキサリン	11	9	2
	スルファメラジン	11	9	2
	スルファクロルピリダジン	11	9	2
	スルファジアジン	11	9	2
	スルファドキシ	11	9	2
	スルファニトラン	11	9	2
	スルファピリジン	11	9	2
	スルファメトキサゾール	11	9	2
	スルファメトキシピリダジン	11	9	2
	チアンフェニコール	11	9	2
	エトバベート	11	9	2
	オルメトプリム	11	9	2
	トリメトプリム	11	9	2
	5-プロピルスルフォニル-1H-ベンゾイミダゾール-2-アミン	11	9	2
	マラカイトグリーン	2	0	2
	ロイコマラカイトグリーン	2	0	2
駆 虫 剤	フルベンダゾール	6	4	2
	レバミゾール	11	9	2

(エ) 器具容器包装

	合計	金属缶	ガラス瓶
検体数	0	0	0
項目数	0	0	0
カドミウム	0	0	0
鉛	0	0	0
ヒ素	0	0	-
蒸発残留物	0	0	-
フェノール	0	0	-
ホルムアルデヒド	0	0	-
エピクロルヒドリン	0	0	-

(オ) いわゆる健康食品の医薬品成分検査

検体数	項目数	検査項目						
		シルデナフィル	バルデナフィル	タダラフィル	ホンデナフィル	フェンフルラミン	N-ニトロソフェンフルラミン	シブトラミン
0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) 環境検査

ア 水質検査

	合計	上水道	専用水道	簡易水道	簡易専用水道	小規模水道	井戸水	受水小規模水道	その他の飲料水	プール水	浴槽水	採暖槽	工場排水	地下水	その他水質*1
検体数	171	10	0	0	0	10	32	1	6	0	60	4	5	10	33
項目数	1,487	148	0	0	0	150	476	16	88	0	228	4	81	40	256
一般細菌数	57	9	-	-	-	10	32	1	5	-	-	-	-	-	-
大腸菌群	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56	-	-	-	-
大腸菌群数	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大腸菌	57	9	-	-	-	10	32	1	5	-	-	-	-	-	-
レジオネラ属菌	64	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60	4	-	-	-
亜硝酸態窒素	62	10	-	-	-	10	31	1	6	-	-	-	-	-	4
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	62	10	-	-	-	10	31	1	6	-	-	-	-	-	4
塩素イオン	72	10	-	-	-	10	31	1	6	-	-	-	-	-	14
全有機炭素(TOC)の量	62	10	-	-	-	10	31	1	6	-	-	-	-	-	4
過マンガン酸カリウム消費量	56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56	-	-	-	-
鉄	63	10	-	-	-	10	31	1	6	-	-	-	-	-	5
総硬度	62	10	-	-	-	10	31	1	6	-	-	-	-	-	4
pH	74	10	-	-	-	10	31	1	6	-	-	-	5	-	11
臭気	67	10	-	-	-	10	31	1	6	-	-	-	5	-	4
味	62	10	-	-	-	10	31	1	6	-	-	-	-	-	4
色度	62	10	-	-	-	10	31	1	6	-	-	-	-	-	4
濁度	118	10	-	-	-	10	31	1	6	-	56	-	-	-	4
アンモニア性窒素	62	10	-	-	-	10	31	1	6	-	-	-	-	-	4
残留塩素	62	10	-	-	-	10	31	1	6	-	-	-	-	-	4
蒸発残留物	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
銅	14	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	5	-	5
亜鉛	13	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	5	-	5
鉛	10	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	5
総トリハロメタン	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
BOD	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3
その他*2	262	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	54	40	168

\*1：行政検査及び排水自主検査を含む

\*2：溶解性鉄、溶解性マンガン、マンガン、ニッケル、クロム、カドミウム、ヒ素、セレン、六価クロム、フッ素、ホウ素、シアン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、1,4-ジオキサン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、アンモニア等、COD、SS、ノルマルヘキササン抽出物、よう素消費量、総水銀、温度、外観、ヘッドスペース GCMS SCAN、FT-IR、蛍光 X 線、フッ化物イオン、ナトリウムイオン、カリウムイオン、カルシウムイオン、マグネシウムイオン、炭酸イオン、硫酸イオン、硝酸イオン

イ 家庭用品

	合計	繊維製品	接着剤	洗浄剤	噴霧剤	その他
検体数	30	30	0	0	0	0
項目数	95	95	0	0	0	0
ホルムアルデヒド	30	30	-	-	-	-
メタノール	0	-	-	-	-	-
有機水銀	1	1	-	-	-	-
アゾ化合物	63	63	-	-	-	-
塩化水素・硫酸	0	-	-	-	-	-
水酸化ナトリウム・ 水酸化カリウム	1	-	-	-	-	-
ディルドリン	1	1	-	-	-	-
落下試験	0	-	-	-	-	-
漏水試験	0	-	-	-	-	-
圧縮変形試験	0	-	-	-	-	-

ウ その他の環境検査

大気環境保全に関する検査として、悪臭の検査を実施しています。令和2年度の実績は0件でした。

(6) 放射性物質に関する検査

食品の放射性物質に関する検査を実施しました。

	検体	検体数	項目数
食品検査	学校給食(事前検査)	9	27
	農林畜産物	0	0
	行政検査 *	20	60
	市民持ち込みによる放射性物質検査	1	3
	合計	30	90

\*うち10検体は神奈川県衛生研究所に委託



### (7) 苦情品検査

生活衛生課等に相談があった苦情のうち、必要に応じて微生物及び理化学等検査を実施しています。検査項目別内訳は次のとおりです。

	合計	食材	ふき取り	便	水	異物	その他*1
検体数	7	1	0	0	0	5	1
項目数	17	4	0	0	0	10	3
食中毒菌等	0	-	-	-	-	-	-
細菌数等	0	-	-	-	-	-	-
鏡頭・目視(形状等の確認)	6	1	-	-	-	5	-
蛍光X線検査	1	-	-	-	-	1	-
赤外分光光度計検査	2	1	-	-	-	1	-
カタラーゼ試験	1	-	-	-	-	1	-
カルシウム試験	0	-	-	-	-	-	-
燃焼試験	1	1	-	-	-	-	-
その他 *2	6	1	-	-	-	2	3

\*1：消毒液

\*2：溶解性試験、ディスク培養試験(2種類)、混合培養試験

### (8) 精度管理検査

食品検査は、食品検査の業務管理(GLP)に基づく内部精度管理及び外部精度管理、感染症検査は厚生労働省が行う外部精度管理、環境検査は内部精度管理並びに神奈川県、厚生労働省及び環境省が行う外部精度管理に参加しました。

	合計		内部精度管理		外部精度管理		
	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	
合計	931	4,988	891	4,924	40	64	
食品検査	理化学	288	4,281	268	4,241	20	40
	細菌	14	5	10	1	4	4
感染症検査	細菌	7	7	-	-	7	7
	ウイルス	605	605	600	600	5	5
環境検査	17	90	13	82	4	8	

## ( 9 ) 衛生研究所の主要機器整備状況

No.	機器名称	機器メーカー	型式
1	ガスクロマトグラフ (ECD、FID)	島津製作所	GC-2014
2	ヘッドスペース付 ガスクロマトグラフ質量分析計	Agilent Technologies	Agilent 7890A/5975C
3	ガスクロマトグラフ質量分析計	Agilent Technologies	Agilent 7000D/7890B
4	誘導結合プラズマ質量分析装置	Agilent Technologies	Agilent 7700X
5	液体クロマトグラフ質量分析計	SCIEX	QTRAP4500
6	高速液体クロマトグラフ	Agilent Technologies	Agilent HP1260 Infinity
7	液体クロマトグラフ質量分析計	Agilent Technologies	Ultivo LC/QqQシステム
8	分光光度計	日立	U-2900
9	分光光度計	島津製作所	BioSpec-nano
10	紫外可視分光光度計	島津製作所	UV-1800
11	原子吸光光度計	島津製作所	AA-7000
12	陽イオン分析用イオンクロマトグラフ (シアンポストカラム付)	Thermo Fisher Scientific	Integrion,AS-SP,PCM520
13	イオンクロマトグラフ	ダイオネクス	ICS-1600
14	全有機体炭素計	島津製作所	TOC-L CPN
15	水銀濃度計	日本インスツルメンツ	RA-3A
16	DNAシーケンサー	アプライドバイオシステムズ	3500-250-BA04 GeneticAnalyzer
17	PCR遺伝子増幅装置	タカラ	TP600
18	PCR遺伝子増幅装置	タカラ	TP650
19	PCR遺伝子増幅装置	アプライドバイオシステムズ	SimpliAmp PCR System
20	PCR遺伝子増幅装置	アプライドバイオシステムズ	ProFlex PCR System 3×32Well
21	PCR遺伝子増幅装置	アプライドバイオシステムズ	ProFlex PCR System 3×32Well
22	リアルタイムPCRシステム	アプライドバイオシステムズ	QuantStudio5
23	リアルタイムPCRシステム	アプライドバイオシステムズ	QuantStudio5
24	リアルタイムPCRシステム	アプライドバイオシステムズ	7500Fastシステム
25	リアルタイムPCRシステム	アプライドバイオシステムズ	7500Fastシステム
26	パルスフィールド電気泳動装置	バイオラッド	CHEF DR システム
27	蛍光・可視光イメージング装置	ATTO	WSE-5200 Pringtgraph2M
28	生物顕微鏡	オリンパス	BX50
29	生物顕微鏡	オリンパス	CKX53-22PH
30	生物顕微鏡	オリンパス	CKX53
31	赤外分光光度計	日本分光	FT/IR-4600
32	蛍光X線分析装置	日立ハイテク	EA6000VX

### 3 衛生に係る調査研究

#### (1) 国との共同研究事業

「マスクギャザリング時や新興・再興感染症の発生に備えた感染症サーベイランスの強化とリスクアセスメントに関する研究」(研究期間：平成30年4月1日～令和4年3月31日)を実施しています。

#### (2) デング熱等媒介蚊のサーベイランス

新型コロナウイルス感染症の影響により、業務継続計画のもと当該調査を休止しました。

### 4 公衆衛生情報の収集、解析及び提供

感染症情報センターから感染症情報を発信し、市民への注意喚起を図りました。

ア 週報発信 52回

イ 月報発信 12回

### 5 衛生研究所内研修

当所及び関係機関職員の資質向上のため、研修会を企画・実施しました。

No.	表題	講師
1	臭気検査技術研修	庁内講師
2	包装責任者研修	所内講師
3	新型コロナウイルス検査研修	所内講師
4	新型コロナウイルス検査研修(細胞培養)	神奈川県衛生研究所長
5	ペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタン酸に係る検査研修	神奈川県衛生研究所職員